

# 1. 令和元年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社事業報告書

## 第 27 期

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

### 法人の全体的事項

当公社は、平成24年3月に千葉県から公益認定を受け、「公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社」として事業活動を行ってまいりました。

第27期は、文化施設及びスポーツ施設の特徴を活かした文化・スポーツ事業を行い、地域の文化及びスポーツの普及振興を図り、もって心豊かで明るい市民生活の形成に寄与すると共に、船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター、船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者として、「お客様の満足度の向上をあらゆる活動の原点におく」という基本理念のもとに、より一層の「市民サービスの向上」に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月29日から令和2年3月31日までの期間、船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター、船橋市総合体育館及び船橋市武道センターにおいて、施設等の提供及び教室事業等を中止（一部施設及び窓口業務等を除く。また、当該期間は各施設とも開館日数には含めず。）しました。

### 事業概要

文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業

スポーツ事業及び船橋市から指定を受けたスポーツ施設の管理運営事業

### 事業内容

#### 【公益目的事業】

#### 1 文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業

##### (1) 船橋市民ギャラリー

##### ① 施設管理運営事業

船橋市民ギャラリー条例及び船橋市民ギャラリー条例施行規則に基づき、絵画、書道、写真等の展示その他の文化芸術振興のため、公益目的のために、施設及び設備の提供、また、施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数 327日

区 分	利用日数	利用率
第 1 展 示 室	243 日	74.3%
第 2 展 示 室	290 日	88.7%
第 3 展 示 室	277 日	84.7%
第 4 展 示 室	282 日	86.2%
第 1 ホ ー ル	300 日	91.7%
第 2 ホ ー ル	283 日	86.5%
全 体	延べ 1,675 日	85.4%

#### 利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
平面（油彩、水彩）	61 件	27,806 人
立体（彫刻等）	0 件	0 人
工芸（陶芸、ガラス、手織り）	12 件	5,017 人
書	4 件	2,673 人
写真	39 件	19,408 人
その他（デザイン、合同展等）	32 件	31,239 人
合 計	148 件	86,143 人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む

## ② 自主事業及び船橋市・船橋市教育委員会との共催事業

### ア イベント事業

#### （ア）第 7 回ふなばし現代アート展「アラカルト」

芸術家を志す若手アーティスト 23 名のグループ作品展を開催いたしました。油彩、日本画、陶芸、映像などの作品を展示し、会期中には、出展アーティストによる版画マイバックづくり教室や作家自身によるギャラリートークを行いました。

事業名	開催日	会場	入場者数
第 7 回ふなばし現代アート展「アラカルト」	令和元年 8 月 6 日～ 令和元年 8 月 18 日	市民ギャラリー	661 人
絵を持ち歩こう -お絵かきでできる 版画マイバッグづくり-	令和元年 8 月 17 日	市民ギャラリー	22 人

#### （イ）船橋市所蔵作品展

船橋市が所蔵している船橋市にゆかりのある芸術家などの作品を展示し、市民に鑑賞していただくことで、市民の財産を有効に活用し、

市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の醸成を図ることを目的に実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
令和元年度船橋市所蔵作品展～まちを描く/まちで描く	令和元年 12 月 10 日 ～12 月 15 日(全 6 日)	市民ギャラリー	855 人

(ウ) 写真とイラストで見る昭和 30 年代の船橋本町通り

船橋市視聴覚センターの「21 世紀のデジタルプロジェクト」シリーズの中から作品をお借りして、空き室を活用した展覧会を開催しました。

事業名	開催日	会場	人数
写真展「写真とイラストで見る昭和 30 年代の船橋本町通り」	令和元年 7 月 16 日～ 8 月 4 日 ※7/22～29 を除く	市民ギャラリー	400 人

イ 所蔵作品展関連教室事業

(ア) 対話型アート鑑賞プログラム「アトリップ」

認知症の方のための対話型アート鑑賞をベースに、日本人に向けて改良されたプログラムを開催しました。

開催日	会場	人数
令和元年 12 月 12 日	市民ギャラリー	7 人

(イ) 学芸員によるギャラリートーク

美術担当学芸員による展示作品のギャラリートークを行いました。

開催日	会場	人数
令和元年 12 月 13 日	市民ギャラリー	12 人

(ウ) 美術フォーラム 今あらためて考えたい「芸術の意味について」

講師を招き、現代社会において人が豊かに生きるために芸術はどのような役割を果たすのか？をテーマにフォーラムを開催しました。

開催日	会場	人数
令和元年 12 月 14 日	市民ギャラリー	34 人

(エ) 「アーティストトーク 船橋の芸術活動について-アーティストの視点から-」

所蔵作品展出品作家が、それぞれの作家活動について話し、船橋の芸術活動への思いを語り合い、美術担当学芸員によるスライドトークを行いました。

開催日	会場	人数
令和元年 12 月 15 日	市民ギャラリー	39 人

(オ) アーティストとこどもたちアート体験プロジェクト

現代美術界で活躍する作家を招き、子供たちが作家と一緒に  
なってアート制作を体験するワークショップを開催しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
錯視ブロックワークショップ ～不思議なまちを作ろう～	令和元年 8 月 23 日	市民ギャラリー	20 人
アーティストといっしょに ～ふなばしの海を描こう～	令和元年 8 月 24 日	市民ギャラリー	17 人
居間（いま）を生きる ～版画制作ワークショップ	令和元年 8 月 25 日	市民ギャラリー	3 人

ウ 利用者向け教室事業

(ア) 展覧会をやってみよう

市民ギャラリー利用者を対象として、展覧会の作り方、楽しみ方を  
学び、展示の方法を実習することで、より一層利用を促進するための講  
座を開催しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
講座「展覧会の作り方/楽し み方～学芸員による展覧会 裏話」	令和元年 7 月 16 日	市民ギャラリー	23 人
実技「自分の作品を市民ギ ャラリーに展示してみよ う」		市民ギャラリー	19 人
実技講座成果展覧会	令和元年 7 月 17 日 ～7 月 21 日	市民ギャラリー	194 人

(2) 船橋市茶華道センター

① 施設管理運営事業

船橋市茶華道センター条例及び船橋市茶華道センター条例施行規則に  
基づき、茶道、華道その他の伝統文化の振興のため、公益目的のために、  
施設及び設備の提供、また、施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数 3 2 7 日

区 分	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
第 1 茶室	145 件	44.3%	129 件	39.4%	40 件	12.2%	314 件	32.0%

第2茶室	188件	57.5%	171件	52.3%	52件	15.9%	411件	41.9%
第3茶室	149件	45.6%	148件	45.3%	42件	12.8%	339件	34.6%
第1和室	229件	70.0%	195件	59.6%	185件	56.6%	609件	62.1%
第2和室	245件	74.9%	234件	71.6%	135件	41.3%	614件	62.6%
第3和室	216件	66.1%	181件	55.4%	130件	39.8%	527件	53.7%
茶室合計	482件	49.1%	448件	45.7%	134件	13.7%	1,064件	36.2%
和室合計	690件	70.3%	610件	62.2%	450件	45.9%	1,750件	59.5%
合計	1,172件		1,058件		584件		2,814件	

### 利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
茶会（稽古を含む。）	300件	6,592人
生け花	189件	1,794人
舞踊（詩吟、謡曲を含む。）	284件	4,267人
その他（会議等）	448件	5,282人
合計	1,221件	17,935人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む

### ② 自主事業

#### ア イベント事業

##### （ア）茶室開放日

市民が茶道や茶室の雰囲気を感じられるよう無料で見学していただき、同時に茶席体験をしていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
茶室開放日	毎月第2金曜日 全12回の計画中、11回実施	茶室	655人

##### （イ）スクエア寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました（3月中止）

事業名	開催日	会場	入場者数
スクエア寄席	令和元年8月3日（土）	和室	93人
	令和2年3月5日（木）		中止

## イ 教室事業

### (ア) 茶道の世界

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、各流派の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法の習得を目指していただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
茶道の世界（表千家A）	土曜日（月2回 全20回）	茶室	248人
茶道の世界（表千家B）	火曜日（ 〃 〃 ）	〃	168人
茶道の世界（表千家夜間）	水曜日（ 〃 〃 ）	〃	240人
茶道の世界（裏千家A）	金曜日（月2回 全19回）	〃	302人
茶道の世界（裏千家B）	木曜日（月2回 全20回）	〃	286人
茶道の世界（宗徧流）	火曜日（ 〃 〃 ）	〃	138人
		合計	1,382人

### (イ) 華道の世界

日本の伝統文化である華道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、四季折々の花材を使いながら華道の基礎から応用までの技術を習得していただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
華道の世界（古流）	金曜日（月2回 全20回）	和室	271人
華道の世界（池坊）	金曜日（ 〃 〃 ）	〃	168人
華道の世界（小原流）	金曜日（ 〃 〃 ）	〃	185人
華道の世界（草月流）	月曜日（ 〃 〃 ）	〃	137人
		合計	761人

### (ウ) 子供茶道教室

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、表千家・裏千家の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法を習得していただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供茶道教室 表千家	令和元年6月～令和2年3月までの第3 土曜日各全10回の計画中、各9回実施	茶室	101人
子供茶道教室 裏千家			108人
		合計	209人

(エ) 子供舞踊教室

日本の伝統文化である日本舞踊の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、日本舞踊の基本動作・姿勢・礼儀作法・表現方法など実践的な技術を習得していただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
日本舞踊 子供教室	令和元年6月15日～12月14日（全10回）	和室	58人

(オ) 外国人対象の日本伝統文化体験教室

外国人対象の茶道や華道の教室を実施し、初歩的な所作や技能を身に付けるとともに、日本のおもてなしの心を身につけていただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
日本伝統文化 体験教室	令和元年7月4日～9月19日（華道） 令和元年10月3日～12月19日（茶道） 各5回ずつ（木曜日・全10回）	茶室 和室	56人

(カ) 初心者囲碁教室

主に初心者の方を対象に、囲碁の基本を習得することを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
囲碁入門教室	令和元年8月14日・21日・28日 （水曜日・全3回）	和室	17人

ウ その他事業

(ア) 子供伝統文化体験事業

教室名	開催日	会場	参加者数
子供茶道体験	令和元年6月～令和2年3月までの第3土 曜日全10回の計画中9回実施	茶室	3人

(イ) 伝統文化教室の共催（地域の文化団体との共催）

教室名	開催日	会場	参加者数
船橋生け花 子供教室	令和元年6月29日 ～令和2年1月25日（土曜日・全10回）	和室	174人

(ウ) 月釜茶会・初春茶会の共催（船橋市茶道連盟との共催）

教室名	開催日	会場	参加者数
月釜茶会	令和元年5月19日 ～令和2年3月15日（日曜日・全5回の 計画中4回実施）	茶室 和室	1,077人
初春茶会	令和2年2月1日（土）、2月2日（日）	茶室 和室	1,016人
		合計	2,093人

(エ) ハッピーサタデー事業

※（ア）の子供伝統文化体験事業として実施。

2 スポーツ事業及び船橋市から指定を受けたスポーツ施設の管理運営事業

(1) 船橋市総合体育館（船橋アリーナ）

① 施設管理運営事業

船橋市総合体育館条例及び船橋市総合体育館条例施行規則に基づき、スポーツ及び文化の活動のため、公益目的のために、施設（駐車場を除く）及び設備の提供を行い、また船橋市総合体育館の維持管理業務基準に従い、施設の維持管理業務を実施しました。

利用状況 開館日数324日

区分	利用件数	利用率
メインアリーナ	2,737件	88.7%
サブアリーナ	1,728件	94.9%
多目的室	2,396件	86.6%
弓道場	389件	87.3%
リズムエクササイズ室	783件	95.1%
大会議室	1,171件	64.1%
小会議室	983件	76.9%
和室	586件	42.8%
控室	607件	34.1%

合 計	11,380 件	
-----	----------	--

※ 利用件数及び利用率は、収益事業分も含む  
施設種別及び人数

区 分		専用利用者数	個人利用者数
メインアリーナ		235,096 人	1,549 人
サブアリーナ		47,038 人	46 人
多 目 的 室		44,946 人	
弓 道 場		7,328 人	2,456 人
リズムエクササイズ室		4,104 人	
大 会 議 室		19,319 人	
小 会 議 室		7,805 人	
和 室		5,698 人	
控 室		9,256 人	
トレーニング室	時間単位		23,289 人
	1ヶ月単位		25,943 人
	回数券		32,916 人
体 力 測 定 室			1,811 人
卓 球 室			15,090 人
温 水 プ ー ル	時間単位 (幼児含む)		46,685 人
	1ヶ月単位		24,223 人
	回数券		13,981 人
浴 室			33,386 人
合 計		380,590 人	221,375 人

## ア 施設及び設備の提供

### (ア) 大型映像装置の活用

メインアリーナに設置された大型映像装置について、利用団体の協力を得るとともに、千葉ジェッツふなばしホームゲームでの活用など、利用率の向上を図りました。

利用件数 48件 (364時間)

### (イ) 無料 Wi-Fi 環境の活用

お客様が無料で使用することのできるキャリアフリーの Wi-Fi 環境を活用し、利便性の向上を図るとともに、大規模災害時等における通信手段を確保しました。

## イ 維持管理業務

### (ア) スポーツ資料展示室・コーナーの一部維持管理業務

吉澤野球博物館資料展示室、市ゆかり・スポーツ団体資料室、千葉ジェッツふなばしコーナー、クボタスピアーズコーナーの一部維持管理業務を行いました。

### (イ) 施設修繕の協力

お客様が安全かつ快適に施設を活用するために必要となる施設・設備の修繕について、教育委員会の承認を得て、公社として協力しました。

## ② 自主事業

### ア イベント事業

船橋アリーナが地域の拠点として近隣の皆様に親しんでいただけるよう、また、日頃のご愛顧に感謝しながら、市民の心と体の健全な発達、健康増進の支援を目的として、施設の無料開放や、スポーツチャレンジ、アーチェリー体験などを実施しました。

#### (ア) こどもフェスタ

こどもの日に中学生以下の子供とその家族に施設の無料開放をし、各種イベントを実施しました。

開催日 令和元年5月3日(金・祝)  
会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ他  
参加者数 6,898人(延べ)

会場	内容	参加者数
メインアリーナ	バドミントン(167人) 卓球(383人) ※卓球室利用を含む	550人
多目的室	スポーツチャレンジ	596人
トレーニング室	トレーニング室の無料開放	6人
温水プール	温水プールの無料開放	374人
弓道場	アーチェリー体験	45人
エントランスホール等	こどもエコ体験	1,384人
	ゴーヤ配付	200人
	スタンプラリー	634人
大会議室	親子エンジョイ体操	13人
コンコース等屋外	警察車両搭乗体験	480人
	ミニSL搭乗体験	1,661人
	起震車搭乗体験	347人
	ふわふわ遊具	549人

浴	室	浴室の無料開放	59人
---	---	---------	-----

(イ) スポーツフェスティバル

体育の日に施設の無料開放を実施しました。

開催日 令和元年10月14日(月・祝)  
 会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ他  
 参加者数 8,374人(延べ)

会場	内容	参加者数
メインアリーナ	バドミントン(208人) 卓球(570人) ※卓球室利用含む	778人
サブアリーナ	ジャングルワールド	1,088人
	ボッチャ体験会	413人
	スポーツチャレンジ	717人
トレーニング室	トレーニング室の無料開放	187人
リズムエクササイズ室	スタジオレッスン体験会5種	155人
多目的室	親子体操7種	699人
温水プール	温水プールの無料開放	617人
弓道場	アーチェリー体験	33人
	弓道場無料開放	8人
エントランスホール	クイズラリー	790人
	野菜販売会	200人
大会議室	親子空手体験教室	20人
第一駐車場	フリーマーケット	1,100人
コンコース等屋外	警察車両搭乗体験	120人
	ミニSL搭乗体験	809人
	起震車搭乗体験	262人
	模擬店	200人
浴室	浴室の無料開放	178人

(ウ) トップアスリート招致事業

トップアスリートを招いて、技術の向上やスポーツに取り組む姿勢に触れていただくことで、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

事業名	開催日	参加者内訳	参加者数
元日本卓球協会ナショナルチーム監督近藤欽司さんによる卓球スペシャルレッスン	令和元年12月25日(水)	小・中学生	42人
		高校生以上	99人

合計	141 人
----	-------

(エ) ぴったりスポーツ体験事業

小学生を対象に、様々な種目のスポーツの楽しさを体験していただくと共に、運動部活動参加の参考としていただくことで、参加者の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

開催日	種目	参加者数
令和元年 12 月 14 日 (土)	剣道、バドミントン、卓球、バレーボール	41 人

(オ) 健康イベント

健康状態や体力の状況などを測定するイベントなどにより、ご自身の健康に関する気づきなどを通じて、市民の健康増進を支援することを目的として実施しました。

開催日	内容	参加者数
令和元年 12 月 4 日 (水)	運動相談	15 人
	握力測定、閉眼片足立ち、豆つかみ、抽選会、ミニコンサート	53 人
合計		68 人

(カ) ワンコイン寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
ワンコイン寄席	令和元年 6 月 22 日 (土)	大会議室	160 人
	令和 2 年 1 月 26 日 (日)	大会議室	155 人
合計			315 人

(キ) ロビーコンサート

船橋アリーナエントランスホールで弦楽器等の演奏会を行い、船橋アリーナが地域の拠点として近隣の皆様に親しんでいただけるよう、また文化とスポーツの融合、高齢者への余暇文化の提供として、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

開催日 毎月第2火曜日

開催日	演奏楽器等	観覧者数
-----	-------	------

平成 31 年 4 月 9 日	マリンバ	137 人
令和元年 5 月 14 日	ヴァイオリン	114 人
令和元年 6 月 11 日	ヴァイオリン・チェロ	143 人
令和元年 7 月 9 日	電子ピアノ・バレエ	115 人
令和元年 8 月 13 日	尺八・ギター	111 人
令和元年 9 月 10 日	ファゴット	106 人
令和元年 10 月 8 日	フルート・歌	121 人
令和元年 11 月 12 日	電子ピアノ	106 人
令和元年 12 月 10 日	箏	127 人
令和 2 年 1 月 14 日	マリンバ	102 人
令和 2 年 2 月 11 日	鍵盤ハーモニカトリオ	111 人
令和 2 年 3 月 10 日	フルート（中止）	0 人
合計		1,293 人

(ク) いけばなの展示

四季折々のお花を、ご来館されたお客様に楽しんでいただくため、2 棟 1 階ロビーに通年でいけばなを展示しました。

イ 教室事業

(ア) スポーツ等教室

スイミングスクール、リズムエクササイズスクール、バスケットボールスクールなど、子供から高齢者まで、どなたでもご参加いただける多種多様なプログラムを提供し、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

通年月謝（月 2 回～ 4 回）

対 象	種 類	クラス数	延べ参加者数
幼児	体操	2	913 人
	新体操	1	615 人
	ダンス	1	491 人
	バレエ	1	167 人
	スイミング	6	4,652 人

小学生・中学生	空手	1	556人
	体操	1	468人
	新体操	3	1,261人
	ダンス	8	3,592人
	バレエ	2	804人
	バスケットボール	5	4,408人
	キッズテニス	2	1,235人
	女子サッカー	1	80人
	スイミング	11	14,227人
妊婦・乳幼児・親子	親子体操	5	440人
	マタニティ	1	14人
	スイミング	2	197人
成人	ダンス	4	1,645人
	エアロビクス	7	1,178人
	ストレッチ	5	2,958人
	スイミング	8	2,811人
シニア	体操	2	981人
	太極拳	1	480人
	卓球	3	1,646人
	スイミング	3	1,299人
成人	スタジオフリーパス	-	5,212人
	合計	86	52,330人

通年定期（4期 1期8回～10回）

対象	種類	クラス数	延べ参加者数
成人	ダンス	1	149人
	バレエ	1	483人
	ストレッチ	6	2,983人
シニア	体操	2	1,081人
	合計	10	4,696人

短期等

対象	種類	回数等	延べ参加者数
小学生・中学生	スイミング5期	1期-4期4回 5期5回	1,044人
成人	いけばな教室2期	各期3回	15人
	バドミントン教室2期	1期5回 2期4回	136人

	ワンコインレッスン スタジオ	週 15 回	21, 127 人
	ワンコインレッスン 温水プール	週 22 回	4, 377 人
	パーソナルトレーニング	随時	346 人
		合計	27, 045 人

(イ) スイミングインストラクター派遣

船橋市内の小学校へ、専門のインストラクターを派遣し、水に慣れ親しんでもらい、かつより高度なレベルで実施することにより、市民の健康増進を支援し、市民の心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。

事業名	開催日	内容	受講者数
スイミング インストラクター派遣	令和元年 6 月 25 日 (火)～6 月 28 日(金)	近隣小学校 4 校へ 派遣 (全 6 回)	574 人

(ウ) インストラクター派遣

立地条件などから船橋アリーナへ来館できない方、地域からのニーズにより、近隣公共施設などへ専門インストラクターを派遣し、市民の健康増進を支援し、市民の心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。(派遣先 船橋市勤労市民センター)

事業名	開催日	延べ参加者数
ボディシェイプエアロ	令和元年 9 月 11 日～11 月 27 日 (水曜日・全 12 回)	271 人
パワーヨガ	令和元年 11 月 1 日～ 12 月 20 日 (水曜日・全 8 回)	180 人
バレトン	令和 2 年 2 月 7 日～ 2 月 28 日 (金曜日・全 4 回)	89 人
	合計	540 人

(エ) 介護予防事業

65歳以上の高齢者の方を対象に、運動機能向上プログラム、栄養改善プログラム及び口腔衛生機能の向上プログラム等の通所型一般介護予防事業を行うことにより、要介護状態となることを予防していただくと共に、心身の健全な持続をサポートすることを目的として実

施しました。

事業名	開催日	会場	延べ参加者数
一般介護予防事業（第1期）	令和元年5月28日～7月16日 （火曜日・全8回）	大会議室	177人
一般介護予防事業（第2期）	令和元年5月28日～7月16日 （火曜日・全8回）	〃	157人
一般介護予防事業（第3期）	令和元年7月23日～9月17日 （火曜日・全8回）	〃	104人
一般介護予防事業（第4期）	令和元年7月23日～9月17日 （火曜日・全8回）	〃	34人
一般介護予防事業（第5期）	令和元年12月3日～令和2年1月28日 （火曜日・全8回）	〃	164人
一般介護予防事業（第6期）	令和元年12月3日～令和2年1月28日 （火曜日・全8回）	〃	95人
		合計	731人

ウ その他事業

（ア）夏休み・冬休み自習室無料開放

事業名	開催日	延べ利用者数
自習室無料開放 （夏休み期間）	令和元年7月22日（月）～8月31日（土） ※8月16日～19日を除く	201人
自習室無料開放 （冬休み期間）	令和元年12月24日（火） ～令和2年1月5日（日） ※令和元年12月29日～令和2年1月3日を除く	18人
	合計	219人

（イ）シニア体験ツアー

事業名	開催日	参加者数
シニア無料体験ツアー（体操・浴室等無料体験）	令和元年5月27日 令和元年8月27日 令和元年9月30日 令和元年10月29日 令和元年11月26日 令和元年12月16日 令和2年1月27日 令和2年2月24日	19人

（ウ）ハッピーサタデー事業

（主に第3土曜日に小・中学生対象のイベント）

主に小・中学生を対象に施設を無料開放し、水泳や卓球などのスポ

ーツに親しんでいただくことを目的に実施しました。

事業名	開催日及び回数	内容	参加者数
ハッピーサタデー事業	毎月第3土曜日 (全11回) 令和2年3月中止	温水プール、卓球室の 無料開放	444人

(エ) 日本大学薬学部の講演会

事業名	開催日	内容	参加者数
日本大学薬学部 による講演会	令和2年2月20日(木)	がん分子標的薬ってナニ?～患者さんひとり ひとりに合ったがん薬 物療法のお話～	44人

(オ) スポーツ及び文化の情報提供

(インターネット及び情報誌閲覧コーナー設置)

区 分	利用者数
インターネットコーナー	195人

③ 支援協力事業

(ア) Bリーグ「千葉ジェッツふなばし」ホームゲームの開催支援

Bリーグ公式試合の開催を支援し、高い水準のプレーを観戦して  
いただきました。

開催日 以下のとおり

会場 船橋市総合体育館 メインアリーナ

入場者数 118, 123人

NO	開催日	対戦チーム	入場者数	スコア	勝敗
1	平成31年 4月13日	東京	5,439人	59-57	○
2	平成31年 4月14日	東京	5,541人	87-76	○
3	平成31年 4月27日	富山	5,011人	102-73	○
4	平成31年 4月28日	富山	5,073人	96-85	○
5	令和元年 5月4日	宇都宮	5,022人	75-67	○
6	令和元年 5月5日	宇都宮	4,967人	88-83	○
7	令和元年 9月14日	宇都宮	4,216人	75-84	●
8	令和元年 9月16日	渋谷	3,881人	85-73	○
9	令和元年 10月16日	宇都宮	4,424人	69-76	●

10	令和元年	10月19日	川崎	4,590人	61-63	●
11	令和元年	10月20日	川崎	4,776人	89-96	●
12	令和元年	10月26日	島根	4,605人	79-67	○
13	令和元年	10月27日	島根	5,017人	101-63	○
14	令和元年	11月2日	京都	4,617人	81-82	●
15	令和元年	11月3日	京都	4,847人	88-61	○
16	令和元年	11月16日	北海道	5,081人	86-82	○
17	令和元年	11月17日	北海道	5,372人	76-81	●
18	令和元年	12月11日	北海道	4,809人	84-47	○
19	令和元年	12月21日	横浜	5,064人	100-94	○
20	令和元年	12月22日	横浜	5,125人	111-74	○
21	令和元年	12月28日	新潟	5,216人	70-74	●
22	令和元年	12月29日	新潟	5,226人	91-66	○
23	令和2年	2月15日	大阪	5,182人	86-73	○
24	令和2年	2月16日	大阪	5,022人	89-66	○
25	令和2年	3月7日	琉球	中止	-	-
26	令和2年	3月8日	琉球	中止	-	-
27	令和2年	3月14日	宇都宮	無観客試合	80-88	●
28	令和2年	3月15日	宇都宮	中止	-	-
29	令和2年	3月25日	東京	中止	-	-

B. LEAGUE EARLY CUP 2019 KANTO 開催支援

Bリーグシーズン開幕前に、関東に拠点を置く6チーム対象とし開催されるB.LEAGUE EARLY CUP 2019 KANTOを支援しました。

入場者数 10,380人(延べ)

NO	開催日	対戦チーム	スコア	入場者数(延べ)
1	令和元年9月14日	宇都宮 VS 横浜	83-77	2,283人
2	令和元年9月14日	渋谷 VS 川崎	74-66	
3	令和元年9月15日	横浜 VS 川崎	71-76	4,216人
4	令和元年9月15日	千葉 VS 宇都宮	75-84	
5	令和元年9月15日	東京 VS 渋谷	77-69	
6	令和元年9月16日	千葉 VS 渋谷	85-73	3,881人
7	令和元年9月16日	宇都宮 VS 東京	82-78	

B. LEAGUE EARLY CUP 2019 KANTO

BASKETBALL PARADISE 入場者数 9,000人(延べ)

	屋外ステージ・バスケットエリア・フォトエリア
令和元年9月14日	1,500人

令和元年 9 月 15 日	4,200 人
令和元年 9 月 16 日	3,300 人

(イ) 総合型地域スポーツクラブ「ならだいスポーツクラブあまなつ」  
支援

開催日	内容	参加者数
毎月第 3 土曜日他	施設の一部及び備品等の優先的貸出し	1,301 人

(ウ) 船橋市東部保健センターの健康相談開催支援

開催日	内容	参加者数
令和元年 12 月 4 日(水)	健康相談、血管年齢測定、口腔機能チェック	48 人

(エ) 船橋市リハビリセンターの地域リハビリ事業講演会の開催支援

事業名	開催日	内容	参加者数
船橋市リハビリセンター連携事業	令和元年 9 月 26 日(木)	健康寿命延伸の為に効果的な運動教室	45 人

(オ) ふなばし市民大学校のparasports関係事業の開催支援

開催日	内容	参加者数
令和 2 年 2 月 16 日(日)	市民交流ボッチャ大会	131 人

(カ) 船橋市内小学生・中学生・高校生の仕事、職業体験受入

事業名	開催期間	参加者数等
市内小中高等学校職業体験等受入	令和元年 6 月 4 日(火)～ 令和元年 12 月 6 日(金)	17 人(中学校 4 校、 高等学校 1 校)

(2) 船橋市武道センター

① 施設管理運営事業

船橋市武道センター条例及び船橋市武道センター条例施行規則に基づき、武道その他のスポーツの活動のため、また公益目的のために、施設及び設備の提供を行いました。また船橋市武道センターの維持管理業務基準に従い、施設の維持管理業務を実施しました。

利用状況 開館日数 319 日

区分	利用件数	利用率
相撲場	737件	38.5%
第 1 武道場	2,990件	78.1%

第 2 武 道 場	3,184件	83.2%
第 1 会 議 室	1,353件	70.7%
第 2 会 議 室	1,263件	66.0%
第 3 会 議 室	637件	33.3%
合 計	10,164件	

※ 利用件数及び利用率は、収益事業分も含む

施設種別及び人数

区 分	専用利用者数	個人利用者数
相 撲 場	2,586人	609人
第 1 武 道 場	38,960人	1,952人
第 2 武 道 場	23,853人	2,087人
第 1 会 議 室	5,584人	
第 2 会 議 室	4,123人	
第 3 会 議 室	3,019人	
合 計	78,125人	4,648人

② 自主事業

ア 教室事業

(ア) スポーツ教室

小学生を対象とした夏休み子供武道教室（柔道、剣道、相撲、合気道、なぎなた）、小学生以下を対象としたバレエ教室、年齢層に合わせたコースをもつ新体操教室、健康な成人を対象とした太極拳教室等、子供から高齢者までどなたでもご参加いただける多種多様なプログラムを提供し、市民の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

対象	教室名	種類及びコース数	受講者数
小学生	夏休み武道教室	剣道他 全5コース	99人
成人	ヨガ教室	全10回 4期2コース	755人
成人	ピラティス教室	全10回 4期1コース	163人
成人	フラダンス教室	全10回 4期2コース	705人
成人	健康体操教室	全10回 4期1コース	211人
成人	体験教室	全35回	343人
成人	太極拳教室	月4回	96人
幼児	バレエ教室	月4回 2コース	209人
小学生	〃	月4回 4コース	446人
幼児	新体操教室	月4回 1コース	103人
小学生	〃	月4回 3コース	86人
		合 計	3,216人

(イ) 国際交流武道体験会

主に船橋市に在住する外国人を対象に、日本の伝統文化である武道に親しみ、初歩的な技能に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、心と体の健全な発達を支援することを目的として実施しました。

事業名	対象	開催日	受講者数
国際交流武道体験会(合気道)	市内在住の外国人及び紹介した日本人	令和元年 11 月 2 日 (土)	2 人

イ その他事業

(ア) ハッピーサタデー事業

(第3土曜日に小・中学生対象のイベント)

主に小・中学生を対象に、武道等に親しんでいただくことを目的に実施しました。

事業名	実施日	参加者数
ハッピーサタデー事業	令和元年 9 月 14 日 (土) 令和元年 10 月 19 日 (土)	42 人

(イ) 夏休み・冬休み自習室無料開放

事業名	開催日	利用者数
自習室無料開放 (夏休み期間)	令和元年 7 月 22 日 (月) ~ 8 月 31 日 (土)	30 人
自習室無料開放 (冬休み期間)	令和元年 12 月 24 日 (火) ~ 令和元年 1 月 5 日 (日) ※令和元年 12 月 29 日 ~ 令和 2 年 1 月 3 日を除く	0 人

③ 支援協力事業

(ア) 船橋市内中学校の職場体験受入

事業名	開催期間	参加者数等
市内中学校 職場体験受入	令和元年 11 月 7 日 (木) ~ 令和元年 12 月 6 日 (金)	6 人 (中学校 2 校)

3 その他の事業 (各施設共通)

(1) 顧客満足度を高めるためのモニタリング

「ご意見箱」に加え、施設を利用されるお客様、あわせて自主事業教室参加のお客様にアンケートを行い、その集計結果を基にお客様の要望などを

具体的に検討しました。また、様々なモニタリング手法を用いてお客様の声を細かく拾い上げ、施設やサービスの充実に努めました。

## (2) ホームページ等による広報事業

施設の利用方法や文化・スポーツの自主事業等を、ホームページやフェイスブックページにより広く周知すると共に、施設を利用いただいているサークルの情報や、船橋市体育協会加盟団体の情報をホームページや掲示板に掲載し、活動の場を探している市民に情報提供しました。

## (3) 市民ボランティアの活用

市民が互いに協力し合ってスポーツ及び文化活動をサポートする機会を提供することにより、活動に対する意識を高揚させるとともに、ボランティア精神を醸成し、スポーツ及び文化振興の担い手を育成することを目的に、公社主催のイベント及び各種教室、施設維持管理をサポートいただける市民ボランティアを登録し、活躍していただきました。

活動回数 6 回 総参加者数 50 人（延べ）

## (4) ポイントカード

各施設でそれぞれポイントカードを発行し、集めたポイントを施設利用券や近隣商店街とのポイント交換などにより利用促進を図り、より多くの皆様の利益の増進を図りました。

① 習志野台商店街と連携し、「船橋市総合体育館施設利用ポイント&回数券カード」の累積ポイントを、商店街での購買に使用できるよう習志野台商店街「J U J Uカード」へポイントを移行しました。

② アンデルセン公園の入場券を、「施設利用ポイント&回数券カード」の累積ポイントの交換対象とすることにより公益財団法人船橋市公園協会と相互に連携し、活性化を図りました。

各施設発行のカード		登録者数
船橋市民ギャラリー船橋市茶華道センターポイントカード		386 人
船橋市総合体育館利用者カード		24,286 人
船橋市武道センターポイントカード		2,658 人
合計		27,330 人

## (5) 環境対策

エコのシンボルとしてエコフラッグを館内に掲げ、「エコプレー」と「フェアプレー」を実践するとともに、「クリーン船橋ゴミゼロの日」に参加したり、エコキャップ運動に協力したりするなど、省資源、省エネルギーに取

り組みました。

概 要	開催日	参加者数
第 25 回「クリーン船橋 530 の日」	令和元年 5 月 26 日（日）	3 人
第 39 回「船橋をきれいにする日」	令和元年 11 月 17 日（日）	4 人
	合 計	7 人

#### (6) 近隣財団との連携

公益財団法人習志野市スポーツ振興協会、公益財団法人うらやす財団、公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団、公益財団法人四街道市地域振興財団、公益財団法人市原市地域振興財団と連携し、定期的に情報交換を行い、指定管理者としての施設運営や事業等についてお互いのノウハウを活用しあい、財団運営の強化を図りました。

#### 【収益事業】

#### 1 船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センター・船橋市総合体育館・船橋市武道センター

##### (1) 施設管理運営事業

##### ①施設及び設備の提供

各施設の条例及び条例施行規則に基づき、スポーツ及び文化等の活動のため、公益目的以外のために、施設及び設備の提供を行いました。

収益事業分件数

区 分	件数
船橋市民ギャラリー	5 件
船橋市茶華道センター	0 件
船橋市総合体育館	471 件
船橋市武道センター	13 件
合 計	489 件

##### ②駐車場の提供（船橋市総合体育館のみ）

船橋市総合体育館条例及び条例施行規則に基づき、駐車場の提供を行いました。

区 分	年間精算台数
船橋市総合体育館	187,298 台

#### 2 船橋市総合体育館・船橋市武道センター

##### (1) 自主事業

##### ① 自動販売機等便益事業

##### ア 自動販売機等便益事業

軽食や飲料等の自動販売機を設置し、お客様の利便性の向上を図りました。

区 分	設置台数
船橋市総合体育館	34台
船橋市武道センター	4台
合 計	38台

- イ その他収益事業（船橋市総合体育館のみ）  
パネル広告設置により、収益の向上を図りました。

区 分	設置箇所
船橋市総合体育館	1箇所

#### 事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はございません。